

## 令和6（2024）年度 長野県阿南高等学校学校評価 評価表

学校教育目標	中・長期的目標
「永えに地域のシンボルたれ」をモットーに、平和的な社会の創造者としての自主・自立の精神に満ちた資質を培う。	(1) 自主性・協調性を培い、自ら学び自ら考える力を伸ばす。
	(2) 一人ひとりを大切にし合い、夢や希望を育み、個性を伸ばす。
	(3) 地域の信頼を担い、心豊かでたくましく生き抜く力をつける。
	今年度の重点目標
	① 自らが希望する進路を実現するための学力向上の取り組みと進路指導の充実
	② いじめ・暴力を許さない、一人ひとりの人格を尊重した生徒指導の堅持
	③ 本校の特性に対応したコース制カリキュラムとICT利活用を併用した探究的な学びの充実
④ 学校の活力の源泉となる生徒会活動とクラブ活動の更なる活性化	
⑤ 開かれた学校づくりと、家庭・地域との連携・協力	
⑥ 生徒育成方針に沿った生徒に身に付けさせたい資質・能力を高める教育活動の実践 1.多様な考え・生き方を尊重する姿勢を養うとともに、他者と個性を認め合い適切なコミュニケーションをとることができる生徒 2.地域の人や自然を愛しみ、課題に対して主体的・対話的かつ協働的に解決する姿勢をもち、現在及び未来において地域に貢献できる生徒 3.安心安全な学校づくりに協力し、落ち着いた学習環境の実現に主体的に関わる生徒 4.自らの在り方生き方について主体的に模索する中で目標を見出し、その実現に粘り強く取り組む生徒	
今年度の総合評価 A B C D (%)	

	評価の観点	分掌	成果と課題	改善・向上策など	今年度の総合評価			
					A	B	C	D
進路指導・キャリア教育 重点目標①	生徒の実態を把握し、授業内容を工夫して主体的に学習意欲を喚起できたか。	教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の実態を把握し、授業プリントの作成を工夫するなど取り組めたが、成果につながっているかはわからない。(国語)</li> <li>小テストと課題を実施することで、学習に対し多角的に取り組むことができた(地歴公民)</li> <li>生徒の実態把握のために「阿南英検」を3回実施できた。(英語)</li> <li>生徒の実態を把握する、主体的に学習意欲を喚起できる授業にできるよう努めているが、成果になっているかは分からない。(理科)</li> <li>授業内容や進度、教材について生徒の実態に応じた内容の工夫に取り組んでいるが、学習意欲については個人差を感じる。(家庭科)</li> <li>授業内プリントもできるだけわかりやすく電子黒板とペーパーを併用しながら課題を見つけるようにした。(福祉)</li> <li>生徒の要望や実態に合わせて教材を選択することができた。(芸術)</li> <li>種目の選択・単元を選択する時期・時間数を生徒の様子を見ながら意欲的に取り組むことができるよう調整しながら行うことができた。保健では、パワーポイント・タブレットを使用しながら視覚的にも理解しやすくするなどの授業展開の工夫ができた。(保健体育)</li> <li>地域探究Ⅱではそれぞれの生徒が興味を持てる分野で学習できるような体制にした。(地域探究)</li> <li>習熟度によって講座を分けて授業を展開することができた。(商業)</li> <li>生徒の実態から内容の精選したり、教える順番を変えるなど工夫を行った。(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の主体性を喚起できる授業進行に努めていく(国語)</li> <li>小テストは適切な難易度を実現した。課題は一人で取り組むのが困難な生徒が増えた。(地歴公民)</li> <li>体験的・実習的な内容を増やしていけるよう努めたい。(理科)</li> <li>個別学習的な内容と他者との協働の内容を効果的に取り入れた授業研究をさらに深めていきたい。(家庭科)</li> <li>デジタル資料の活用を進め学習意欲を高める(福祉)</li> <li>普段の体育の授業では行わないような種目を数時間取り入れるなどコミュニケーションを取りながら活動できるようにする。</li> <li>2講座展開にしてもついていけない生徒・そもそもやる気が出ない生徒への対応は継続的に検討(商業)</li> <li>今後より多くの生徒の実態を把握し、授業内容の工夫や改善に心掛けていきたい。(数学)</li> </ul>	43	50	7	0
	生徒の主体性を尊重しつつ進路実現のためにきめ細かく計画的な進路指導が指導ができたか。	進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>概ねできている。各学年ごとの進路指導計画にそって進路行事を行い、3年生の就職、進学指導も希望通り実現できた。今後は、さらに進路に関する個別面談を回数を重ねて実施していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒や進路に関する情報共有を各学年としっかり行い、個々の生徒に寄り添ったきめ細かく計画的な進路指導を行う。</li> </ul>	83	17	0	0
	それぞれの学年・教科でキャリア教育の充実を図り、勤労観、職業観を促す指導ができたか。	教科 進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路ガイダンスやキャリアチャレンジプログラム、管内事業所説明会を中心とした3年間の進路活動を計画的に実施し、勤労観、職業観の育成に繋がっている。進路に前向きに取り組めない生徒が増えている。(進路)</li> <li>勤労観、職業観に触れられる教材を通して生徒に話げた。(国語)</li> <li>授業内容に合わせて、指導すべき場面で指導した(地歴公民)</li> <li>教材の中で勤労観、職業観を促すトピックを扱うことができた。(英語)</li> <li>生物基礎や生物では、医療などにつなげられるような話をした。進路希望に合わせて、個別で学習に応じたり話をしたりした。(理科)</li> <li>単元ごとの関連分野において、勤労観・職業観を促しているが、全体的に意識は低いように感じる。(家庭科)</li> <li>コース選択における実習や福祉実習を通し、自身のライフプランを考えさせ、自己の適性や関心と向き合う機会をつくることができた。福祉実習の職員から直接勤労や職業に関する指導をしていただく機会を設けることができた。(福祉)</li> <li>今後の生活や働く上で必要な知識・自分自身の健康のためにどのようなことを行う必要があるかを取り扱い、社会的な健康面の充実について触れることができた。(保健体育)</li> <li>地域探究Ⅱではそれぞれの生徒が進路も含めて興味を持てる分野で学習できるような体制にした。(地域探究)</li> <li>検定学習を中心に、目標を設定して取り組む姿勢を作れた。それにより進路選択に役立てることもできた。(商業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学年と係の連携・情報共有を十分に行い、生徒一人ひとりの夢や希望に寄り添い、個性を大切にした進路指導となるよう個別面談を重視した進路指導を行う。(進路)</li> <li>全体への指導になるので十分とは言えないが、個人の話に落とし込めるようにしていきたい(地歴公民)</li> <li>粘り強く取り組みたい。(家庭科)</li> <li>知識を学ぶことには限界があるため外部の方他の連携を深め学校に講師の方を招いて授業をしていただくということも検討していきたい。(保健体育)</li> <li>より結果にこだわる姿勢を育むための授業検討(商業)</li> </ul>	57	43	0	0
	生徒育成方針5)「在り方生き方を主体的に模索し粘り強く取り組む力」がつくような取り組みを行えたか。	進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>各取り組みにおいて努力している。卒業後の進路まで考えが及ばない生徒や意欲的な取り組みが難しい生徒が増えてきているため、進路行事前後の指導に時間がかかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路行事の前後生徒指導を丁寧に行い、キャリア教育の充実をはかれるよう取り組む。担任、学年職員に関わらず多くの職員で生徒の指導・支援にあたる。</li> </ul>	46	31	23	0

教育内容	重点目標③	教育課程・コース制	3年間を見通した学習計画を立て、各コースの特色を生かした授業を行うことができたか。	教科 (コース会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2単位の科目では、十分な学習ができない部分がある。(地歴公民)</li> <li>・現行のコースや学習指導要領になって3年が経過し、3年間の見通しが立てやすくなり、意識はしている。1学年の全員必修科目では、発展科目を履修する生徒が困らないような内容に一つ、省く部分を工夫した。(理科)</li> <li>・感染症対策を行い、地域の施設等の協力により校外での活動を十分にできた。県外の福祉企業の訪問を通して最新の福祉技術を学ぶことができた。(福祉)</li> <li>・学年が上がるごとに課題設定の難易度を上げたり評価する観点を高度な技術面としたが実態にそぐわないことがあった。(保健体育)</li> <li>・地域探究Ⅰで体験学習、ポスター発表を行い、地域探究Ⅱに発展として繋げることができたが、テーマ選択で地域から離れる生徒がいた。(地域探究)</li> <li>・検定学習を中心に目標を設定して取り組む姿勢を生徒や職員に対して、発表を行うことができた。(商業)</li> <li>・資格取得を見据え、継続的な指導を行った。(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に授業内容を精選し、3年間を通じた取り組みで過不足がないようにしている。(地歴公民)</li> <li>・今後も継続的に実施し、より高い意識を身に着け将来の進路に結び付ける。(福祉)</li> <li>・実態に合わせ課題設定の難易度を下げたり評価する観点を絞って指導していく。(保健体育)</li> <li>・実際に探究と地域を結びつけるのが難しい面があるため、他県の小規模校の取組みなども参考にして授業の展開を検討する。(地域探究)</li> <li>・より結果にこだわる姿勢を育むための授業検討(商業)</li> <li>・年に何回かは数学検定を企画し、より多くの生徒に呼びかけを行っていききたい。</li> </ul>	29	50	21	0
			図書館やICTを活用して、多様な教育活動や探究的学びを実践することができたか。	教科 図書館情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTは活用できている。ただし深く考えることについては、十分とは言えない。(地歴公民)</li> <li>・司書の先生にお願いして図書館でブックトークを行うことができた。(英語)</li> <li>・活用するよう努めている。活用方法も試行錯誤している。(理科)</li> <li>図書館を利用した学習やICTを積極的に活用しよう心掛けている。また探究的学びにつながるよう取り組んでいる。これらに費やせる時間は、少ないことが課題である。(家庭科)</li> <li>・電子黒板やタブレットの活用により提出課題の迅速化や効率化ができてきた。映像による授業に活用し意欲の向上やわかりやすさに努め探求的学びができた。(福祉)</li> <li>・タブレットを使用して映像を見せるなど視覚的にも有効な実践することができた。(保健体育)</li> <li>・継続的にできている。(商業)</li> <li>・各教科や探究学習で図書館資料を活用してもらえた。(図書館)</li> <li>・必要に応じてICTを活用した。オンライン授業であっても通常と変わらない学習効果を目指し、様々なツールを組み合わせでの活用を研究した。(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を増やすことで、考える機会を増やし、探究的な思考ができていくようにしていく(地歴公民)</li> <li>・他教科との情報共有や連携をとっていく。(家庭科)</li> <li>・総合的にクラスルームでの活用を進める(福祉)</li> <li>・なかなか難しいが保健だけではなく体育の授業でも取り入れることができたら良い。(保健体育)</li> <li>・今後も必要に応じてICTを活用した授業、オンライン授業など、様々なツールを活用できるように研修していききたい。(数学)</li> </ul>	64	36	0	0
			生徒育成方針2)「課題に対して主体的・対話的・協働的に解決する力」がつくような取り組みを行えたか。	教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内で課題に取り組む時間を確保した。にもかかわらず取り組まない生徒がいた。(地歴公民)</li> <li>・「対話的・協働的」な取り組み方の幅を広げることに難しさを感じている。他者との関わりが苦手な生徒が多い中で、対話的・協働的な取り組みの中での学習に難しさを感じている。(理科)</li> <li>・各科目において、グループワークや調べ学習、発表など行い取り組んだ。課題は、グループワークや人前での発表を苦手とする生徒が増えていること。(家庭科)</li> <li>・実習やグループワークを通し、自己の考え方を伝え、自他ともにその思考を肯定的に捉え、様々な諸課題に取り組むことができた。(福祉)</li> <li>・授業内で生徒同士が声をかけ合いチーム編成を行ったり課題練習に取り組むなど意欲的な活動を行うことができた。(保健体育)</li> <li>・検定学習を通して行っている。(商業)</li> <li>・生徒の実態を理解したうえで、課題に対して主体的・対話的・協働的に解決する力を育成する場をより多く設定した。(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実態を確認することで、取組みの変化を促した。(地歴公民)</li> <li>・ペア、グループワークの時間を増やしていくことで主体的・対話的な活動になるようにしていく。(保健体育)</li> <li>・より結果にこだわる姿勢を育むための授業検討(商業)</li> <li>・一人で黙々と取り組む時間、仲間と共に考えたり教え合ったりする時間のメリハリをつけていききたい。</li> </ul>	36	64	0	0
			生徒育成方針5)「在り方生き方を主体的に模索し粘り強く取り組む力」がつくような取り組みを行えたか。	教科 (学習企画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・判断が難しい(地歴公民)</li> <li>・できなくても良い、まずは挑戦する、という姿勢を伝え、諦めずに取り組む生徒の姿が増えたように感じる。自分の得意と苦手を把握し、どう向き合うか考えようとする生徒の姿が見られる場面も多くなった。(理科)</li> <li>日々の授業の中で取り組んでいるが、難しい。(家庭科)</li> <li>・校外活動で関わった人からの生き方や指導を通し、自己の進路や将来のライフデザインを考え、現在行うべき事例を認識し、取り組むことができた。(福祉)</li> <li>・検定学習を通して行っている。(商業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校全体の取り組みとして行う。(家庭科)</li> <li>・より結果にこだわる姿勢を育むための授業検討(商業)</li> </ul>	31	54	15	0

生徒指導	生活指導	重点目標②	生徒の身近な問題の実態を把握し、有効な指導と啓発を行うことができたか。	生活指導 保健生徒相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の巡回や朝の挨拶当番、アンケートの実施により、全体としては様子は見れており、丁寧に対応できている。しかし客観視できない生徒への対応が課題。(生活指導)</li> <li>・個別に生活習慣を改善するよう働きかけを行い、実践している生徒もいる。(保健生徒相談)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して様子を見ながら、個別の対応を図る。(生活指導)</li> <li>・さらに改善継続の確認や啓発を行う。(保健生徒相談)</li> </ul>	46	46	8	0
			生徒の心身の健康の実態を把握し、保護者や外部機関と連携しつつ解決のための適切な支援や配慮ができたか。	保健生徒相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任と係で情報共有を密にし、家庭や外部機関と共に支援策を考えた。</li> <li>・自分の困り感をうまく発信できない生徒が多いことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全体での情報共有と生徒理解をさらに進め、生徒が相談しやすい雰囲気、環境づくりに努める。</li> </ul>	54	38	0	8
			生徒育成方針1) 「多様性を尊重し他者と個性を認め合うコミュニケーション力」がつくような取り組みを行えたか。	生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの使い方や他者とのかかわりなど指導している。生徒が自分の想いを表現できない部分は課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの使い方は継続して行う。集団と個のメリハリをつけることを重点に置いて指導を行う。</li> </ul>	31	62	8	0
			生徒育成方針4) 「安心安全な学校づくりに協力できる力」がつくような取り組みを行えたか。	生活指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの使い方や他者とのかかわりなど指導しており、そのような環境を作ろうと生徒も努力できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・案件の認知、重要度が教員によっても様々なため、ガイドラインを整えていく。</li> </ul>	31	62	8	0
生徒会活動	重点目標④	生徒の能力や個性を伸ばしながら、社会人として必要な資質の向上をはかることができたか。	生徒会 顧問会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会活動を通じて多くの生徒が行事運営に携わることができた。(生徒会)</li> <li>・クラブに所属している生徒は上下関係、ルール遵守、目標に向けての練習の積み重ね、気配りなどの面でそれぞれ成長している。反面、クラブに所属していない生徒が多く、そういった機会が得られない場合がある。(顧問会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組が執行部やクラブに入部している生徒に偏らないよう、全校生徒が経験できる活動を続けていく。(生徒会)</li> <li>・クラブの在り方、運営について検討していく。(顧問会)</li> </ul>	54	38	8	0	
		部活動を活性化し、充実した活動につながるために環境を整備することができたか。	顧問会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ加入を促進するため、新入生歓迎会で全てのクラブ・同好会の紹介や体験を全校生徒が受けられる試みをした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ加入を増やす試みを引き続き行っていく。</li> </ul>	31	46	15	8	
		生徒育成方針2) 「課題に対して主体的・対話的・協働的に解決する力」がつくような取り組みを行えたか。	生徒会 顧問会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・できた。係生徒だけが頑張るのではなく、分担で下級生の委員に仕事を依頼すること、目上の立場の人に挨拶や手続をお願いすることが自分たちで出来るようになってきた。(生徒会)</li> <li>・生徒主体で活動ができるクラブが少なくなってきた。(顧問会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き取り組みを続けていく。(生徒会)</li> <li>・活動が難しいクラブ・同好会にはクラブ会長や執行部生徒が間に入り相談を行う。(顧問会)</li> </ul>	46	38	15	0	
		生徒育成方針1) 「多様性を尊重し他者と個性を認め合うコミュニケーション力」がつくような取り組みを行えたか。	生徒会 顧問会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に全校生徒が関わる行事で、多くの生徒が関われるよう指導することができた。(生徒会)</li> <li>・クラブ活動の充実が難しいクラブには生徒会職員やクラブ会長、執行部生徒が入って話し合いをする場を作ることができた。(顧問会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部生徒だけでなくより多くの生徒が関われるよう、細かな配慮が必要。(生徒会)</li> <li>・活動が難しいクラブ・同好会にはクラブ会長や執行部生徒が間に入り相談を行う。(顧問会)</li> </ul>	46	46	8	0	
学校運営	開かれた学校づくり	重点目標⑤	地域と連携し地域文化への理解を深めて、探究的な学びを充実させることができたか。	教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域探究Ⅰを通じて取り組むことができた(地歴公民)</li> <li>・地域の方を外部講師としてお招きし、地域について一緒に考えることができた。(英語)</li> <li>・地域探究Ⅰで行っている(理科)</li> <li>・行っている。参加生徒の身だしなみ指導、礼儀作法、無気力(面倒なことはやりたくない)、欠席が多く実施困難なことが多い。(家庭科)</li> <li>・地域にある福祉施設等の見学を通して地域福祉のありようを理解する取り組みができた(福祉)</li> <li>・地域の方を外部講師としてお招きし、学びの機会を設けることができた。(芸術)</li> <li>・地域との連携はなかなか難しいがレクリエーションスポーツなら検討の余地はあったのではないかと感じる。(保健体育)</li> <li>・他教科で実施のため取り組みなし。(商業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科担当からの指導に加え、担任や学校全体としての指導や方針の明確化が必要。(家庭科)</li> <li>・実態と時間数・準備に余裕があれば検討していきたい。(保健体育)</li> </ul>	50	36	7	7
			授業公開やホームページ、会報、広報などを通じて、学校の活動内容を地域に積極的に発信することができたか。	庶務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2回の授業公開・定期的なホームページの更新・毎月の広報誌などで、学校の活動内容を積極的に発信できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの更新・毎月の広報誌など、新たな取り組みなどがあれば取り上げるようにする。</li> </ul>	62	38	0	0
			教育懇談会、学校評議員会などを活用して、保護者や地域との結びつきを深めることができたか。	庶務 渉外	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員会を昨年度並みに実施する中で生徒と学校評議員や同窓会の役員の方を前に代表生徒が自分たちの活動の成果や今後の見通しを発表し、交流できた。(庶務)</li> <li>・行事は予定通りに実施できた。環境整備事業では、数年ぶりに壁塗りができて良かった。郷土芸能鑑賞会には参加していただいた方の理解は深まっていると思うが、参加人数はやや少なかった。(渉外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阿南高校の現状と課題についてさらに相互理解を深めるためにも学校側から情報の提供と共有を図り、関係各位からの意見集約とそれに基づく課題の解決等に取り組んでいきたい。(庶務)</li> <li>・さらに広報活動を活発にし、より多くの方が参加するようにしていきたい。(渉外)</li> </ul>	54	46	0	0
			生徒育成方針3) 「地域への愛着心を涵養し地域へ貢献できる力」がつくような取り組みを行えたか。	教科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域探究Ⅰで行っている。地域に関連する話題を取り入れるようにしているが、愛着心の涵養につながっているかは分からない。(理科)</li> <li>・地域の福祉行政や福祉施設の知ること福祉職の必要性や地域のニーズを理解する取り組みができた(福祉)</li> <li>・文化祭や郷土芸能鑑賞会では地域に関係する発表を行うことができ、地域の方にも見ていただいた。(芸術)</li> <li>・地域への貢献もなかなか難しい課題ではあるが、保健では地域にあるサービス・施設に触れながら行うことはできた。(保健体育)</li> <li>・ビジネス系の授業を通して、実施できている。(商業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元でのビジネス展開につながる活動(商業)</li> </ul>	38	54	8	0